



もうすぐ梅雨に入ります。雨の日など外で遊べないときは、子どもたちはエネルギーをもて余すこともあります。安全な雨の日の過ごし方を指導し、楽しく有意義に過ごさせたいと思います。また、湿度の高いこの時期は、体調を崩しやすくなります。水泳指導も始まりますので、ご家庭でも食事や睡眠時間などに配慮していただき、十分な健康管理をお願いします。



月	火	水	木	金
2	3	4	5	6
	集めりレー たてわり集会	C 日課	①②③ヨガ教室 (1クラスずつ)	C 日課 SC
9	10	11	12	13
歯みがきチェックカード(～13日)	口座振替日	C 日課	プール開き ②1年(全クラス)	SC ②1-1、1-2
16	17	18	19	20
教育相談 あいさつ運動(～20日)	教育相談	教育相談	教育相談 SC	教育相談 SC
③1-2、1-3	②1-1、1-3	③1-1、1-2	②1-2、1-3	②1-1、1-3
23	24	25	26	27
朝礼 読書週間(～7/4)			C 日課	C 日課 SC
③1-1、1-2	②1-2、1-3	③1-1、1-3	②1-1、1-2	②1-2、1-3
30	<7月の予定>	集金のお知らせ 給食費 0円 学年費 6,000 円 合 計 6,000 円 6月 10日(火)に引き落としがあります。残高の確認をお願いします		
C 日課	8～10日個人懇談会			
③1-1、1-3	18日(金)終業式			

★教育相談について★

16日～20日に教育相談を行います。担任が、子どもたち一人一人と向き合い、普段の生活や学習、今後の生活で気になることなどについて話を聞きます。保護者の方で、何かご心配なことなどがありましたら、ご連絡ください。

★熱中症対策について★

気温が高い日が続き、熱中症が心配されます。学校には、必ず水筒を持たせてください(水・お茶・スポーツドリンク等)。また、登下校時には、必要に応じて、首にかける冷却タオルや日傘の使用も可能ですが、安全に使用できるようご家庭でもご指導をお願いします。



国語 ・わけをはなそう・おばさんとおばあさん・あいうえおであそぼう・つぼみ・おもちゃとおもちゃ・おおきくなった・おおきなかいぶ

算数 ・いろいろなかたち・ふえたりへったり・たしざん(1)・ひきざん(1)

生活 ・がっこうだいすき・はなをさかせよう・なつがやってきた

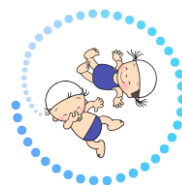
音楽 ・はくとリズム・にっぽんのうた・みんなのうた

図工 ・やぶいたかたちからうまれたよ・おってたてたら

体育 ・器械、器具を使つての運動遊び・表現リズム遊び・水遊び



きらきら



★ プールの授業について

6月12日(木)がプール開きです。水泳の授業がある日にはプールカードに**押印**をお願いします(カード忘れや記入もれ・押印がない場合は、プールに入ることとはできません)。

水着についてはスクール水着又は、ご自宅にあるものでもかまいません。5月1日に tetoru で配信した「水着および水泳帽子の記名について(お願い)」を見てご用意ください。

なお、以下についてもお願いいたします。

- ①水着 男子・ぬれると、ほどけにくくなるため、ウエストのひもをゴムに付け替えていただけると脱ぎ着がしやすくなります。
- ②タオル・体全体をつつむ大きさと、スナップがついていると便利です。
- ③ゴーグル・使用したい人は、持ってきてください。ゴーグルを使用される場合は、ゴムひもの調整をして持たせてください。ゴムひもの調整がゆるいと水が入ります。少し、ゴムひもが食い込むぐらいがよいかと思われます。
- ④サンダル・教室で着替えてから、プールまで歩いて行くときに使用します。
- ⑤プールカード・検温をしていただき、体調を見て水泳可・不可を判断していただき、押印をしてください。
- ⑥ラッシュガード・必要な人のみ。安全面の観点からフードなし、水着と同様に名札をつけてください。

※ お子さんがカードを持ち帰ったら、次の日に水泳の授業がありますので、忘れずに持たせてください(水泳指導時は時間割が変わります)。朝、天候が悪くても、水泳時には天候が回復することがありますので、用意を持たせてください。

※6月27日(金)までに天候不良等の理由で予定授業数に満たなかった場合、6月30日(月)～7月11日(金)の期間に時間割を変更して入ることがあります。

※ 体操服は、今まで通り月曜日に持たせてください。

※ 水着の脱ぎ着が自分でできるように練習をしておいてください。また、髪が長い児童も、自分で帽子の中に髪を入れることができるようにしておいてください。

水泳の持ち物について

水泳のある日には、以下の物を持たせてください。

<持ち物>

- ・プールカード・水着・水泳帽子・ゴーグル(必要な人)
- ・タオル・サンダル・水筒・プールバッグ
- ・タオルキャップ(必要な人)・ラッシュガード(必要な人)
- ・着替えやぬれた水着を入れる袋(ビニル袋)

<プールに持って行くもの>

身に付けていくもの	水着、水泳帽子、ゴーグル、サンダル、(ラッシュガード)
プールサイドに持っていくもの	水筒、タオル
見学の時	黄色帽子、サンダル、水筒

※ 水泳後に、髪が長くて乾かない児童は、水泳後の授業1時間のみタオルキャップが使用できます。

<授業の前後>

- ・タオルは体にまいて、移動します。
- ・安全のために手は出します。



サンダルは、くつ箱に入れておきます。校舎内はくつ箱まで、上靴をはいていきます。